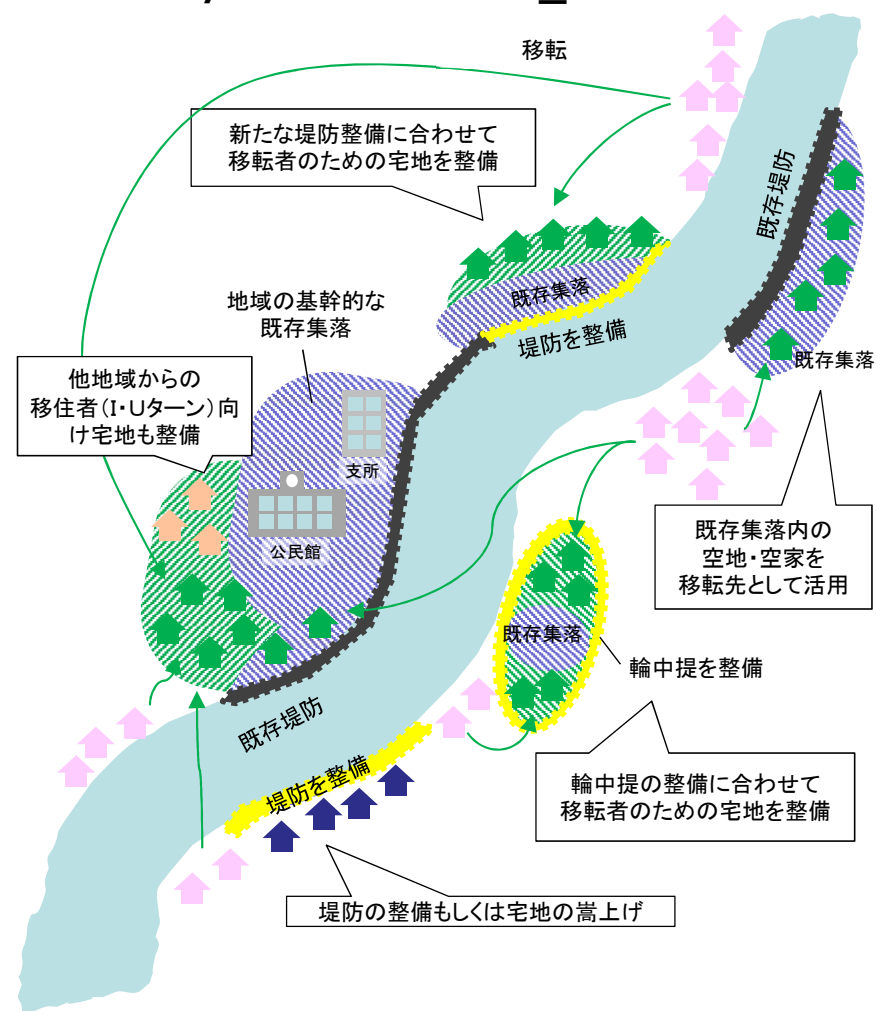


➤ 河川整備とまちづくりが一体となって、あらゆる関係者により流域の安全度向上に向けた基本的方針、手順、事業手法など定める『江の川中・下流域マスタープラン（仮称）』を策定します

## <江の川中/下流マスタープラン\_イメージ>



マスタープランでは、主に居住ゾーンと非居住ゾーンを分ける

## 江の川中・下流域マスタープラン（仮称）の策定【国・県・市町】

将来世代まで住み続けられる地域を目指して

- 流域の災害リスク、人口・経済等の分析
- 流域住民の意向調査（将来の住まい方、転居希望の有無等）
- 集落ごとの将来イメージの策定（維持、集落内再編、集落間移転等）
- 市町ごとの定住拠点候補の選定
- 実施手順や事業手法を検討
- 河川事業の整備内容の見直し方針の策定 等

## 地区別計画（仮称）の策定【国・県・市町】

- 集落ごとの将来イメージを具体化するため、集落単位や自治会単位で住民対話集会や意向調査を実施
- 河川事業（築堤、高上げ等）と組み合わせたまちづくり事業（防災集団移転促進事業等）の実施内容を具体化
- 河川事業の整備内容の見直し

まちづくり事業の実施【市町(または県)】  
まちづくり事業と一体の河川整備実施【河川管理者（国・県）】